



日中 湘南支部だより



131号

(ニエ・アルをしのぶ会)

発行:日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

2月講演に18名が参加

新型コロナウイルス肺炎がじわじわと日本国内に浸透し始めた2月8日(土)の午後、藤沢市内で行われた日中友好講演のつどいには、県連の中国旅行参加者ら、会内外から18名が参加して盛会でした。



「中国旅行から見た中国30年の変遷」と題した今野耕太副支部長の講演は、写真を映し出ししながら、1980年代の中国と現在とを比較しながら、都市の容貌や国民の生活スタイルがどのように変容してきたかを、100回を超える添乗員としての見聞をもとに縦横に語りました。

お金の話、トイレの話、レストランの話、店員の呼び方など、参加者の笑い声も聞こえるなごやかな会となりました。



4月のつどいにご参加を

4月18日(土)には「聶耳(ニエ・アル)没後85周年記念・講演と音楽のつどい」を開催します。日本におけるニエ・アル研究の第一人者である岡崎雄児(元中京学院大学教授)さんによる講演とニエ・アルゆかりの楽曲を聞くことのできる稀有な機会です。

詳細は裏面をご参照ください。

万一、会場の都合などにより中止となる場合は本会ホームページ(下記 URL)にてお知らせいたします。

<http://nicchushounan.sakura.ne.jp/>

支部総会は8月に予定

湘南支部の定例総会は8月8日(土)の午後開催の予定です。詳細は後日ご案内いたしますが、今から予定しておいてください。

お知らせ

ニエ・アル記念広場 清掃活動

4月6日(月) 午前10時30分～

※毎月第一月曜日に、有志が、中華人民共和国の国歌「義勇軍行進曲」の作曲者である聶耳(ニエ・アル)の慰霊記念碑のある広場を清掃しています。聶耳は1935年7月17日に、遊泳中、鵠沼海岸で亡くなりました。

※小田急線・鵠沼海岸駅下車・徒歩7分
※どなたでも、手ぶらで参加できます。

会員募集中!

「日中友好新聞」をご購読くださる人を増やし、会の活動を支えて日中友好運動に貢献しえくださる方を募集しています。

聶耳の生涯



聶耳(ニエ・アル)没後 85 周年記念

講演と音楽の集い

今年は湘南の海で亡くなった聶耳の没後 85 年にあたります。
中国の西南・雲南省昆明で育った少年聶耳が上海に出て大活躍、
そして日本に亡命中、鶴沼海岸で溺死。恋と革命に 23 年の短い歳
月を駆けるように生きた音楽家の軌跡を紹介します。

後半は聶耳の作品を鑑賞します。聶耳は国歌となった『義勇軍行
進曲』がよく知られていますが、そのほかにも多くの映画音楽、児
童歌曲を作曲しています。今回は 11 曲を解説付きで紹介します。

日時：4 月 18 日 (土) 午後 1 時半—3 時半
会場：藤沢市役所本庁舎 5 階 第 3 会議室
資料代：300 円

講師紹介：岡崎雄兒 (元中京学院大学教授)

『歌で革命に挑んだ男』著者。同書の中国語訳本
『不愿做奴隶的人—聂耳传』が昨年刊行。

聶耳記念碑がある湘南に在住。

当日、講師の著書を定価 (2800 円+税) を
特別割引 2500 円で販売します (^_^)



主催：日中友好協会湘南支部 (ニエ・アルを偲ぶ会)

<http://nicchushounan.sakura.ne.jp/>

電話& F A X : 0466-33-4003

Email:myama@cityfujisawa.ne.jp